

令和7年度 蒲郡市 带状疱疹予防接種費用の 一部助成のご案内

事前申込が必要
です！



申込期間 令和7年 4月18日(金)～令和7年 5月30日(金)

带状疱疹とは、体の片側の一部にピリピリとした痛みが現れ、その部分に水ぶくれを伴う赤い発疹が出現する病気です。強い痛みを伴うことが多く、症状は3～4週間ほど続きます。日本人成人の90%以上が带状疱疹になる可能性があり、80歳までに3人に1人が発症すると言われています。特に50歳代から発症しやすくなります。また、皮膚症状が治った後も、50歳以上の約2割の方に带状疱疹後神経痛と呼ばれる長い間痛みが続く症状が出現することがあります。

■任意予防接種（一部助成）の対象者と带状疱疹予防接種の種類

	ビケン	シングリックス
対象者	過去に助成を受けていない方のうち、 接種日において蒲郡市に住民票のある50歳以上の方 ※裏面下部に記載の定期接種対象者は除く	
助成対象者数	約100名	約1,200名
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回（2か月間隔）
接種方法	皮下注射	筋肉内注射
予防効果	50～60%	90%以上
予防効果持続期間	5年程度	10年以上
助成額	1回 2,000円	1回 10,000円（2回まで）
接種期間	令和7年6月中旬から令和8年3月末まで	

※接種費用は医療機関により異なりますので、各指定医療機関にご確認ください。

■事前申込について

費用助成を受けるには蒲郡市健康推進課に**事前申込が必要です**。申込期間内にお申込みをいただけない場合は、助成の対象となりませんのでご注意ください。なお、**申込件数が各助成対象者数を上回った場合は、抽選により助成対象者を決定します**。抽選では申込期間内にお申込みされた方のうち、令和6年度に落選された方を優先させていただきます。

(1) 申込方法

WEBまたは電話

WEBはこちら



申込電話番号

0533-67-1151
(蒲郡市健康推進課)

(2) 申込期間

令和7年4月18日(金)から令和7年5月30日(金)まで

(3) 抽選結果の通知

令和7年6月中旬頃に抽選結果の通知書を発送します。当選された方には専用の予診票を同封しますので、指定医療機関にてご予約ください。

■事前申込から接種までの流れ

①事前申込

申込期間内にWEB
または電話にて申込

②予診票が届く

案内チラシ掲載の
市内の指定医療機関
にて予約

③準備

あらかじめ予診票を
記入し、接種費用と
保険証を用意

④接種・支払い

上記の助成額を
引いた金額を
医療機関へ支払う

【お問合せ先】蒲郡市健康推進課（保健センター）TEL: 0533-67-1151

■接種が受けられる医療機関

◎ビケン・シングリックス ○シングリックスのみ

地区	医療機関名	電話番号	地区	医療機関名	電話番号
大塚	◎すみれクリニック	58-2100	蒲郡・東西北	◎すずりん皮膚科クリニック	95-0888
	◎加藤医院	59-7878		◎蒲郡市民病院	66-2200
	○蒲郡東部病院	59-7601		○つねかわ内科・ハートクリニック	56-9292
三谷	◎はしば耳鼻咽喉科・内科クリニック	68-4190		◎とよおかクリニック	67-1155
	○小林内科クリニック	66-2111		○内科・消化器科たかしクリニック	66-0330
	◎福原医院	69-5518		○つげ耳鼻咽喉科	68-1187
	◎蒲郡クリニック	68-1115		○カワイ外科	68-4234
	○藤田皮膚科	95-3330	塩津	◎畑川クリニック	080-4300-1516
蒲郡・東西北	◎かとう小児科・内科クリニック	95-8181		○こんどうクリニック	66-0007
	◎蒲郡厚生館病院	69-3251		○かなだ内科・糖尿病クリニック	68-0077
	○沓名医院	68-2395	形原・西浦	◎かんだ消化器内科	58-3030
	◎とくなが内科	95-1232		◎あおば内科クリニック	57-0211
	◎岡本内科クリニック	69-2666		◎トリイクリニック	57-2004
	◎マイファミリークリニック蒲郡	67-2626		◎平野内科医院	57-0370
	◎小田醫院	68-5233		○さくら皮フ科	58-3939
	◎いとう内科小児科	66-0088		○石原内科	57-4303
	◎すぎうら糖尿病内科クリニック	69-9840		◎柳沢内科	57-2537

(令和7年3月作成)

■带状疱疹Q & A

Q: 以前、带状疱疹になったことがあるけど、ワクチンを接種できますか？

A: 接種できます。一度带状疱疹になった人でも体の免疫力が低下すると、再発する可能性があります。

Q: 带状疱疹になったらどんな治療をするのですか？

A: ウイルスを退治する抗ウイルス薬や、痛みを抑える鎮痛剤などを使います。早期に治療を開始するほど効果が期待できますので、痛みを伴う発疹などの症状を自覚したら早めに受診しましょう。

Q: 带状疱疹は他の人にうつりますか？

A: 带状疱疹は、体内に潜伏しているウイルスが原因で発症するため、他の人から带状疱疹としてうつることはありません。ただし、これまで水ぼうそうにかかったことがない人（免疫がない人）が、ウイルスの初回感染で水ぼうそうを発症することがあります。

【令和7年4月から带状疱疹予防接種の定期接種が始まります。】

令和8年3月31日時点において、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳の方および100歳以上の方（過去に一度も带状疱疹予防接種を接種したことがない方に限る）は、定期接種の対象者になります。対象者の方には令和7年4月初旬に予診票が届きますので、蒲郡市健康推進課への事前申込の必要はありません。

【お問合せ先】蒲郡市健康推進課（保健センター）TEL: 0533-67-1151